

建設設備操業訓練施設整備計画

2022年3月の成果

- 3月4日、ウガンダ北部のグルにある建設交通省（MoWT）地域機械ワークショップ（RMW）所属の第2陣10名が、RMWグルにて1週間に渡る理論の復習を終えました。
- 3月7日から18日まで、RMWグル所属の第2陣のための講師研修（実習編）がルウェロのMETRACプロジェクトサイトで行われ、無事に終了しました。
- 3月28日、東ウガンダのブガンベ/ジンジャで開催されたMoWT地域機械ワークショップ（RMW）の第3陣12名のための講師研修が継続されました。
- 3月21日、エンジニアリング設計コンサルタント（Arch Design）は、MoWTの最高幹部とUNIDOに対し、プロジェクトサイトの最終マスタープランと建物の最終設計につき、プレゼンテーションを行いました。事務次官はプレゼンテーションを賞賛し、MoWT-UNIDO技術委員会がその後の建設に向けた建物の詳細なフェーズ分けを進めることを承認しました。
- 3月24日、UNIDOチームはMoWTの事務次官に対して、道路建設機械の状況についていくつかの重要な調査結果を報告しました。
- 3月25日、MoWTの最高幹部とUNIDOの代表がルウェロで現地視察を行いました。



ルウェロのプロジェクトサイトにて、RMWグルからの第2陣の集合写真© UNIDO



ルウェロでの講師研修の様様 © UNIDO

2022年4月の活動予定

- 講師研修は、第3陣（東ウガンダのRMWブガンベ）が終了し、その後、最後となる第4陣（西ウガンダのRMWムバララ）が開始される予定です。
- 産業研修局（DIT）による第1、第2バッチ（CRMWカンパラとRMWグル）の実技審査が、METRACプロジェクトサイトで行われる予定です。
- エンジニアリング設計コンサルタント（Arch Design Ltd）は、METRAC建屋の詳細設計とフェーズ分けを確定し、MoWT-UNIDO技術委員会に提出する予定です。



ルウェロでの講師研修の様様 © UNIDO